

～「パーソナルカラー活用サポーター入門」認定対応～ 仕事に活かす！パーソナルカラーコース

個人向け「2022年3月受付/4月開始」

■受講期間 2か月

■特別受講料 17,600円



自分に似合う色を効果的に活用し、仕事もステップアップ！

パーソナルカラーは、「自分に似合う色」を理論的に分析して活用することで、顧客や周囲の信頼・好印象につながるカラーコーディネート手法です。

本コースはパーソナルカラーへの興味と“知る”きっかけが学べ、修了後に独自の認定資格も取得でき、さらにパーソナルカラー検定の受験準備もできる、メリットの多い講座です。

■教材構成

テキスト	ワークブック	配色カード	Web 動画	学習の進め方	添削 2回
		※タイプ：129a	※3本各3分程度		※コンピュータ採点型 Webのみ提出

テキスト

序章 「色彩活用」としてのパーソナルカラー

- 1 パーソナルカラーの基本
- 2 色のイメージを豊かにする
- 3 「似合う色」の基準を決める
- 4 「似合う色」を客観的に探す
- 5 ドレーピングのテクニック
- 6 似合う色を取り入れる

Web動画

- 1 配色カードの使い方
- 2 似合う色の見方
- 3 似合う色の取り入れ方

■テキストイメージ

3-4 色素その1 肌を知る

黄色人種は黒肌が黒いと思われているかもしれませんが、正確にはそうもいえません。黄色人種でも西洋人の肌と比べてみれば、黒い肌の人よりも、暗い肌の人と見られることが多いためです。

また、肌色という点、色の色相のことだけでなく、肌の質感も考慮する必要があります。パーソナルカラーは、肌の質感や肌の状態を考慮して、肌の色合いを調整して似合う色を探します。

●肌の色

大抵すると「オールドローズ肌(黄みの肌)」「ピンク肌(ピンクみの肌)」に分れますが、肌質は「オールドローズ肌(黄みの肌)」「ピンク肌(ピンクみの肌)」に分れます。

肌の黄みが強い人は黄みがかった色が似合うと勘違いされがちですが、そのようにはなりません。黄みに、肌質を考慮してイエローベースの色が似合う人はいませんが、中には、肌質を考慮してイエローベースの色が似合う人がいます。中には、肌質を考慮してイエローベースの色が似合う人はいませんが、中には、肌質を考慮してイエローベースの色が似合う人がいます。

2-9 4グループのカラーパレットとシートのイメージ

スプリング

暖かに見える暖色の色、フレッシュでさわやかなフレッシュの色

6-13 似合う柄・素材

ファッションコーディネートでは、どのような色が似合うかだけでなく、柄や素材についても考慮する必要があります。その際のポイントが重要です。柄・素材とも季節感や肌質を考慮し、色・柄・質感・素材を総合的に似合うものを選びます。

●柄 - ラインとリズム

どのようなラインが似合うかのポイントに注意してください。

イエローベースの肌質の人には、自然な形で似合うラインが似合います。ブルーベースの肌質の人には、自然な形で似合うラインが似合います。

どのようなボリューム感が似合うかのポイントに注意してください。

肌質が似合う人には、大きく似合う素材が似合います。肌質が似合う人には、大きく似合う素材が似合います。

●素材 - 光沢感

どのような素材(質感)が似合うかのポイントに注意してください。肌質が似合う人には、肌質に似合う素材が似合います。肌質が似合う人には、肌質に似合う素材が似合います。

肌質が似合う人には、肌質に似合う素材が似合います。肌質が似合う人には、肌質に似合う素材が似合います。

※このテキストを使用して、パーソナルカラーの基本的部分を学びます

■ねらい

- ✓ 自分の個性や価値を引き出すパーソナルカラーの基礎をやさしく学びます。
- ✓ プラス効果を生む服装、メイク、小物（ネクタイ・アクセサリーなど）の色選びやコーディネートのコツを学び、好印象や信頼、円滑なコミュニケーションへ役立てます。

■特色

- ✓ カラフルなテキストや動画で自分に似合う色の見つけ方がわかります。
- ✓ テキストに収録された簡易診断用カラーペーパーで顔映りの変化など試せます。
- ✓ 「色感」が身につき、色の見分け方や選び方のコツがわかります。
- ✓ ご希望の方は、「パーソナルカラー活用サポーター入門認定」資格が取得できます。（別途、申請・認定料として税込み 1,100円が必要です）

「パーソナルカラー活用サポーター入門」資格 および認定までの流れについて



（一社）日本カラーコーディネーター協会が認定する本学通信研修独自の資格です。取得には協会への申請および認定料（1,100円、消費税10%含む）が必要です。また、同協会が主催する検定試験「色彩活用パーソナルカラー検定3級」の合格により得られる認定とは異なる称号です（3級の入門レベル相当）。

受講者が全レポートに合格してコースを修了した後、教材「学習の進め方」に記載された申込書に必要事項を記入のうえ、同協会へ提出し、認定料を振り込むと、資格が認定登録され、約1か月後に認定カードが送付されます。

- ※テキストは（株）産経新聞出版発行の書籍『色彩活用パーソナルカラー検定 公式テキスト3級』を使用しています。
- ※教材画像は制作イメージです。変更される場合があります。
- ※レポート提出、Web 動画視聴には、インターネット接続環境が必要です（紙教材の送付はありません）。初回は利用登録が必要です。